

次期ビジョンで推進すべき主な取組案（重点プロジェクト）※実施の可否は要検討

1 雇用に関する課題

深刻な  
人手不足

- ・新卒等の若年層の採用難
- ・多様な人材の確保が進んでいない  
( ex.高齢者、女性、障害者、外国人)
- ・多様な働き方に制度が対応できていない  
( ex.テレワーク、フリーランス)
- ・採用した人を定着させるのが困難

A 多様な人材の就業を促進する取り組み

- (1) 多様な人材と企業とのマッチング・・・ハローワーク等との連携(高校・企業情報交換会、合同企業相談会、企業OB人材活用)
- (2) 若年層に市内企業を紹介する機会の創出・・・産業まつり、キャリア教育(市内企業での企業見学、インターンシップ)
- (3) 障害者就労に係る関係機関との連携・・・千葉障害者職業センター、障害者支援団体等と連携した就業支援活動等の実施
- (4) 高齢者、女性の就業支援・・・コラボサクラの活用(保育施設との連携、高齢者へのコワーキングスペースの周知)
- (5) 人材の定着支援・・・中小企業が個々で取り組むことが困難な、人材育成のための合同研修や資格取得機会の提供

B 多様な働き方を推進する取り組み

- (1) テレワーク、フリーランス等に対応した働く場の提供・・・コラボサクラの利用促進
- (2) 女性が活躍できる環境整備・・・コラボサクラの活用(再掲)、「くるみん」(国認定の子育てサポート企業)等の啓発
- (3) 働き方改革による長時間労働の是正・・・県と連携した働き方改革の推進(セミナー開催、専門家派遣)

2 生産性等に関する課題

稼ぐ力  
の停滞

- ・設備の老朽化による相対的な生産能力の低下
- ・熟練労働者の高齢化に伴う技術移転が困難
- ・業務マニュアル見直されていない ・販路拡大が進んでいない

取組の遅れ  
導入への  
先端技術

- ・先端技術に対応できる人材の育成または確保が進んでいない
- ・先端技術を取り入れるための資金が不足している
- ・情報通信技術を活用することの有効性が理解できていない

A 企業の競争力を高める取り組み

- (1) 設備投資、技術導入に対する支援・・・「先端設備導入支援計画」等の策定支援
- (2) 販路拡大等に対する支援・・・「小規模企業持続化補助金」等の申請支援
- (3) 経営革新に対する支援・・・「経営革新計画」等の策定支援
- (4) 地域資源等を活用した新商品の開発・・・佐倉Y.M.O.プロジェクト等の推進
- (5) 先端技術を活用した生産性向上等の推進・・・県との連携によるAI・IoTに係るセミナー、相談、専門家派遣
- (6) 企業連携による製品開発等に対する支援・・・合同研修会開催、研究部門の連携

3 事業者数に関する課題

事業者数の減少

- ・創業者を数多く生みだすための環境整備が不十分
- ・用地不足等により、新規の企業誘致が困難
- ・周辺環境の変化に伴い、既存企業が市外へ流出する恐れ
- ・事業承継が進んでいない

A 佐倉市に新たな事業者を増加させる取り組み

- (1) 創業者の増加・育成・・・コラボサクラを核とした創業支援、空き店舗活用の拡充、相談体制の整備
- (2) 新たな産業用地等の確保・・・市街化調整区域の活用、オフィスビルへの進出支援、コラボサクラの活用
- (3) 市内進出企業に対する誘致・・・企業誘致助成金の充実、対象の拡大

B 市内事業者が佐倉で活躍し続けるための取り組み

- (1) よろずサテライトの積極的な活用・・・企業への周知による利用促進、佐倉での継続的な設置
- (2) 既存企業の新たな取組支援・・・認定支援機関等との連携による企業ニーズ把握、よろずサテライトとの連携
- (3) 既存企業の定着・再投資に対する支援・・・再投資補助、資金調達の円滑化
- (4) 事業承継・M&A支援・・・県(事業引継ぎ支援センター)や関係機関との連携による相談体制の充実
- (5) 工業団地等の都市基盤(道路等)の維持・補修・・・渋滞、道路冠水等の改善
- (6) 商店会が行う地域活性化の取組支援・・・地域活性イベントやコミュニティ機能強化等に対する支援